

機械器具 12 理学診療用器具
一般医療機器 弾性ストッキング 31724000

メディキュット ロング

【警告】

1. 適用対象(患者)

次の疾患と診断された方は、使用前に医師に相談すること

- 1) 急性期の深部静脈血栓症[肺血栓塞栓症を起こすおそれがある為]
- 2) 動脈血行障害、うっ血性心不全及び下肢に炎症性疾患、化膿性疾患、急性創傷のある方[圧迫により症状を悪化させるおそれがある為]
- 3) 患肢に知覚・神経障害がある方[血行障害を起こしても認識できないおそれがある為]
- 4) 糖尿病[無症状の知覚障害や血行障害を併発している場合、痛み等の異常を認識できないおそれがある為]
- 5) 繊維に対して過敏症のある方[接触性皮膚炎を起こすおそれがある為]

【禁忌・禁止】

- 1) 重度の動脈血行障害、うっ血性心不全及び有痛性青股腫の方[圧迫により症状を悪化させる危険性が高い為]
- 2) 感染性静脈炎の方[菌血症や敗血症を発症、増悪させるおそれがある為]
- 3) 極度の脚変形を有する方[適切な圧迫力が得られない為]

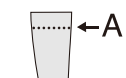
【形状・構造及び原理等】

本品は、種々の加工法により成型された円柱状(又は筒様)をした形状である。装着部に編み上げた糸の弾力により同心性の圧迫力を加えるとともに、末梢部から中枢に向かって圧迫力が漸減する構造(設計)となっている。

■サイズ

下表に示すとおり、MとLの2サイズがある。

<サイズ表>

	サイズ cm	M	L
	測定 部位		
	身長	150 - 160	155 - 165
	A	43 - 49	47 - 53
	B	30 - 38	34 - 42
	C	19 - 23	21 - 25

■圧迫力

	足首	ふくらはぎ	太もも
圧迫力	24 hPa (18 mmHg)	16 hPa (12 mmHg)	13 hPa (10 mmHg)

■素材

ナイロン、ポリウレタン

【使用目的又は効果】

血行の促進、血液やリンパ液のうっ滞による脚のむくみ等の症状の緩和。末梢から中枢に向かい漸減的に圧迫を加える機能を有する。

【使用方法等】

1. 装着前(サイズの決定)

各測定箇所を全て測定し、適切なサイズを選択する。2つのサイズにまたがる場合は、足首のサイズがサイズ表の中央値に近いサイズを選択する。

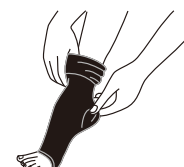
2. 装着時

- 1) 本品をつま先までたぐりよせて、足指の根元まで入れる。
- 2) 足首まで引き上げ、かかとの位置を合わせる。
- 3) 両手の親指を本品と脚の間に入れ、半円を描くように少しずつ均一に引き上げる。
- 4) 所定の長さまで引き上げたら、かかとの位置のずれ、たるみ、しわ、よじれ等がないことを確認し、必要に応じ適宜修正する。

1)



2)



3)



4)



【使用上の注意】

1. 使用注意(次の患者には慎重に適用すること)

- 1) ギプス、外傷等により装着部位が長時間不動状態にある場合には、注意して使用する。[潜在的に深部静脈血栓症を発症している可能性がある為]
- 2) 本品の使用により、脚に疼痛、しびれ、皮膚や爪の変色、皮膚温の低下、かゆみ、発疹、かぶれ等の異常及びその他装着前に感じなかった不快感、違和感が生じた場合は、直ちに使用を中止する。[動脈及び静脈の血行障害又は神経障害等を発症するおそれがある為]

2. 重要な基本的注意

- 1) 適切な圧迫力を得るため、装着部位の規定箇所を必ず測定して正しいサイズを選択すること。また、サイズ適用外の場合には使用しないこと。
- 2) 本品を折り返して使用しないこと。[血行障害や神経障害等を引き起こすおそれがある為]
- 3) 圧迫力の過不足を防ぐため、たるみやしわのないように装着すること。本品が、装着中にたるんだり、しわが寄ったり、ずり落ちたり、誤った位置に装着されている場合には正しく装着しなおすこと。[適切な圧迫力が得られず、また血行障害や神経障害及び圧迫性潰瘍を引き起こすおそれがある為]

- 4) 腫脹の軽減等により装着中に各部位の周径が変わった場合は、適切なサイズに変更すること。
- 5) 本品に、破損（伝線、ほつれ、破れ等）がないことを確認してから装着すること。破損がある場合は適正な圧迫力が得られないため使用しないこと。
- 6) 本品をはさみで切るなどの加工、修理を行わないこと。
- 7) 軟膏などの薬品や油脂、溶剤等が付着すると繊維が劣化するので付着しないよう注意すること。
- 8) 本品は繊維製品のため、次のような場合には破損（伝線、ほつれ、破れ等）する場合がありますので注意すること。
 - ① 少しずつ引き上げず、強く引っ張りあげての装着
 - ② 爪が伸びていたり、反っていたりする足への装着
 - ③ 肌荒れした手や伸びた指の爪での取り扱い
 - ④ 鋭利なものへの接触
 - ⑤ 指輪、プレスレットをつけたままでの装着

3. 不具合・有害事象

1) 重大な有害事象

- ① 血行障害
チアノーゼ、腫脹、疼痛、しびれ、皮膚の冷感等の血行障害があらわれた場合には直ちに使用を中止し、医師に相談すること。
- ② 神経障害
腓骨神経麻痺等の神経障害が現れた場合には直ちに使用を中止し、医師に相談すること。
- ③ 皮膚障害
本品のずれ、圧迫等により、皮膚潰瘍等の皮膚障害が現れた場合には直ちに使用を中止し、医師に相談すること。

2) その他の有害事象

本品装着部位に発赤、水泡、かゆみ、発疹、かぶれ等の皮膚障害が現れた場合には直ちに使用を中止し、医師に相談すること。本品を脱いだ後で皮膚障害が現れた場合には、同様に医師に相談すること。

【保管方法及び有効期間等】

<保管方法>

高温多湿を避け、室温で暗所に保管すること。

【保守・点検に係る事項】

- 1) 洗濯は、水または40℃以下のぬるま湯に中性洗剤を溶かし手洗いすること。
- 2) 塩素系漂白剤の使用、乾燥機・アイロン等による強制乾燥は、繊維を劣化させる恐れがあるのでしないこと。
- 3) 直射日光を避け、陰干しにすること。

【製造販売業者及び製造業者等の氏名又は名称等】

製造販売業者：レキットベンキーザー・ジャパン株式会社
東京都品川区東五反田3-20-14
お客様相談室 0120-634-434

製造業者：東光株式会社